

社会との共生

社員一人ひとりが、「企業は、社会の一員である」という認識を強くもち、社会のルールを守ることはもちろん、情報開示や社会貢献に取り組んでいます。

社会貢献

ハイテクで人道的国際貢献

対人地雷は、イラン、アフガニスタンなど、世界90カ国に1億個以上が設置されており、市民を含めて毎年2万人以上が死傷しています。しかし、人手で取り除くには千年以上かかるといわれ、国際的に大きな人道問題となっています。

当社では、世界で初めて、地雷探知車と地雷除去車を開発、地雷除去の効率を数百倍に高めました。爆破飛散した鉄片の回収機能も装備しており、地雷地域の早期環境修復が可能です。

すでに青森県の実験場で、政府や海外の関係者に対して実証実験を行い、今後は現地の地雷原で実証実験を行う予定です。



地雷探知車 MINE DOG



地雷除去車 MINE BULL

地震被災地にポータブル発電機を寄贈

2003年12月に発生したイラン南東部地震の被災者支援のため、ポータブル発電機80台を在日イラン大使館を通じて同国の赤新月社に寄贈しました。

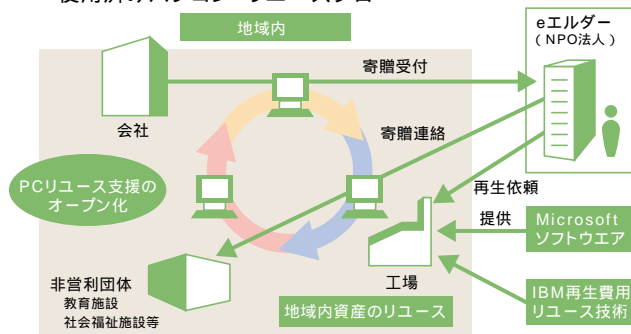
このポータブル発電機は、当社製の汎用ガソリンエンジンを搭載し、電灯、水ポンプ、作業機械などの電源として使用できるため、被災者の方たちへの生活支援及び被災地への復興に貢献できると考えています。



公共施設に使用済みパソコンを寄贈

ガスタービン・機械カンパニーでは、日本IBM、マイクロソフト日本及びNPO法人eエルダーが行う「リユースPC寄贈プログラム」に参加、旧型のパソコンを学校などの公共施設に寄贈しています。2002年度は55台、2003年度は30台を寄贈しました。

使用済みパソコン・リユースフロー



清掃・美化活動

ゴミ回収・選別機能を備えたカワサキ・ビーチクリーナを2003年のゴールデンウィーク期間中、お台場海浜公園で行われた海浜清掃・美化イベントに提供しました。

イベントでは、カワサキ・ビーチクリーナによる清掃作業を行うとともに、スタンプローラ「ビーチスタンプ」を牽引し、海浜美化のメッセージや企業ロゴなどを砂浜に刻印し、清掃作業を行いながら、海浜美化を来場者に訴えました。



お台場の海浜を清掃するビーチクリーナ



スタンプローラ「ビーチスタンプ」で、海浜美化のメッセージなどを砂浜に刻印

情報開示・コミュニケーション

当社の環境経営や環境保全活動について、環境報告書に加えてホームページやさまざまな手段で情報を開示しています。また、本年度は大阪で開催された「環境コミュニケーション

体験講座」に地球環境室から参加し、NPOや学生、他社の環境部門担当者、監査法人などに当社の環境保全活動を紹介しました。



環境報告書

アニュアルレポート

Kawasaki News

スコープ



環境コミュニケーション体験講座



コンプライアンス

コンプライアンス報告・相談制度の新設

当社は、「企業の反社会的行為は企業そのものの存立を危険にさらす」という認識の下にコンプライアンスを徹底し、「全社員が違法行為は絶対に起こさない」ことを企業運営方針としております。

その具体的な施策として2003年6月から「コンプライアンス報告・相談制度」を新設しました。これは社員がコンプライアンス違反を知った場合に、第三者窓口(弁護士)に通報し、弁護士からコンプライアンス委員会に報告、同委員会は必要に応じ社内調査機関を設置のうえ、事実関係の調査を指示し、万一、コンプライアンスが守られていないと判断した場合には適切

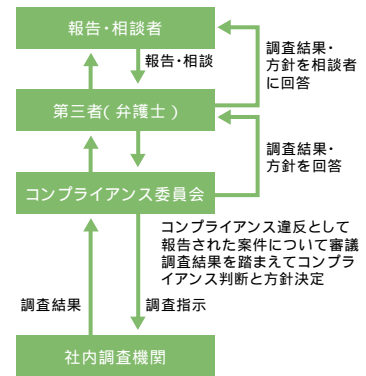


新制度の概要と違反事例を紹介した「コンプライアンスガイドブック」を作成、全社員に配付

に対処するという制度です。

今の時代は、特に、すべての職位にわたって強固な倫理観を確立する事が必要です。そのためには、周囲で気にかかることは日常的な職場での意見具申など互いに活発に議論し、風通しのよい職場環境を形成することを基本としていますが、その担保としてこの制度を用意しています。

報告・相談のフローチャート



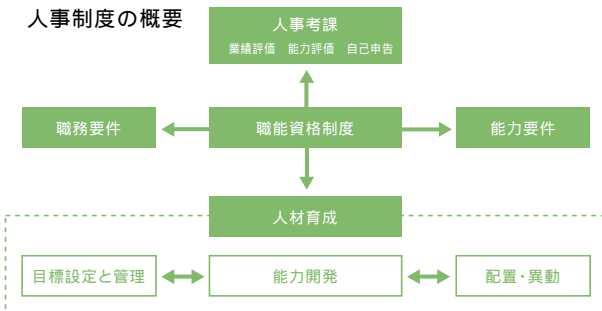
社員とのかかわり

人事制度

当社は、「生きがい、働きがい」を提供することを人事管理の課題ととらえ、人事制度の柱として職能資格制度を処遇の基準として、また人材育成の目安として採用しています。

この職能資格制度を中心に、人材育成システム、人事考課制度及び処遇システムが相互に関連し、全体として当社の人事制度の枠組みを構成しています。

例えば、達成目標は、人事考課制度の評価基準となるものですが、目標設定の過程で自己の役割、責任を明確にし、進捗の管理や達成状況のフィードバックをすることで、人材育成に活用することも柱としています。



労働安全衛生

当社は、従業員ならびに協力従業員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境を形成するために、「人間尊重」の理念(人命尊重はもとより人間性尊重にも配慮した)のもとに、安全衛生管理活動に取り組んでいます。



安全第一、健康第一のための4つの柱



社内啓発ニュース



職務を遂行する能力と職務に求められる能力のバランスを図ることで、すべての社員が生きがい、働きがいを持つことが、社員と企業のかかわりとして望ましいと考えています。

キャリアデザイン概念

